

トランスフォーム™ フロアブル

Isoclast™ active



園芸用殺虫剤

トランスフォームフロアブルの特長

「スルホキシミン系」唯一の殺虫剤です。
現在の知見において、既存のどの系統の殺虫剤とも交差抵抗性は認められていません。

幅広い種類のアブラムシ類に効きます。
試験した全てのアブラムシ種(20種以上)に対して、卓越した効果が確認されました。

耐雨性があります。
葉液乾燥後、降雨があっても良好な防除効果が期待できます。

浸透移行性と浸達性があり、残効性に優れます。
散布後に展葉してくる新葉にも有効成分が移行し、一定期間防除効果が期待できます。

速効性に優れています。
散布後すぐに、ストレッチ症状が観察され、数時間後には多数の虫が落下して死亡します。(カイガラムシ類を除く)

ほうれんそう、しその収穫前日数が短くなり、使いやすくなりました!



★池田二三高氏撮影

●もも、うめ、いちご、メロン、すいか、
未成熟とうもろこしに適用拡大!

★ユキヤナギアブラムシ



★モモアカアブラムシ



ワタアブラムシ



ジャガイモヒゲナガアブラムシ

アブラムシ被害から 大切な実りを守りぬく! 害虫防除のニュー・ヒーロー!

■トランスフォームフロアブルの適用害虫と使用方法 (アブラムシ類に登録のある作物を抜粋)

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	10アール当り 使用液量	使用時期	本剤およびスルホキサフロルを 含む農薬の総使用回数	使用方法				
りんご	アブラムシ類	2,000~4,000	200~700ℓ	収穫前日まで	3回以内	散布				
	リンゴワタムシ、カイガラムシ類 コアオカスミカメ	1,000~2,000								
なし	アブラムシ類	2,000~4,000								
	カイガラムシ類	1,000~2,000								
かんきつ	アブラムシ類、ゴマダラカミキリ成虫	2,000								
	カイガラムシ類、アザミウマ類	1,000~2,000								
もも	アブラムシ類	2,000					200~700ℓ	収穫7日前まで	3回以内	散布
	カイガラムシ類	1,000~2,000								
ネクタリン、すもも、うめ	アブラムシ類	2,000								
	カイガラムシ類	1,000~2,000								
ばれいしょ、ごぼう	アブラムシ類	2,000	100~300ℓ	収穫7日前まで	2回以内	散布				
やまのいも	アブラムシ類	32	3.2ℓ	収穫3日前まで						
	いちご、メロン、すいか	アブラムシ類	2,000							
キャベツ	アブラムシ類、ネギアザミウマ	2,000	100~300ℓ	収穫前日まで						
だいこん、レタス、非結球レタス、 非結球あぶらな科葉菜類、ブロッコリー	アブラムシ類	2,000		収穫3日前まで						
はくさい				収穫前日まで						
ほうれんそう				収穫前日まで						
しそ				収穫前日まで						
きゅうり、なす、ピーマン				コナジラミ類			1,000~2,000	収穫前日まで		
トマト、ミニトマト				アブラムシ類			2,000	収穫前日まで		
未成熟とうもろこし	コナジラミ類、トマトサビダニ	1,000~2,000		3回以内						
食用ぎく	ムギクビレアブラムシ	2,000		2回以内						
きく	アブラムシ類	1,000~2,000		200~700ℓ	発生初期	3回以内				
	アザミウマ類		3回以内							

■ワタアブラムシの殺虫効果発現の経時観察

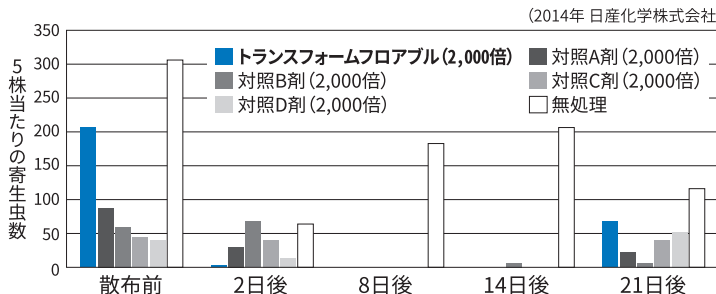


薬剤処理 きゅうり苗に接種したワタアブラムシのコロニーに、トランスフォームフロアブル2,000倍希釈液を直接散布した。

1時間後 10~15分経過すると、「ストレッチ症状」を示し落下する個体が出始め、1時間後には多数の個体が落下した。

3時間後 コロニーの3分の1近くが落下。葉上では全個体に苦悶症状・活動停止が認められた。葉脈にひっかかっている個体も多い。

■なす・ワタアブラムシに対する効果試験



【試験概要】●散布：2014/6/4 ●区制：1区5株(2.5x1.2m=3㎡)3連制=9㎡ ●散布量：1.5ℓ/9㎡(162ℓ/10a) ●作物：ナス ●草丈：60-70cm ●品種：千両2号

- 使用前には、ラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- 防除日誌を記載しましょう。

本資料は2022年11月現在の知見に基づき、作成されています。

レイミーの農業チャットルーム
 ホームページに遊びにきてね!

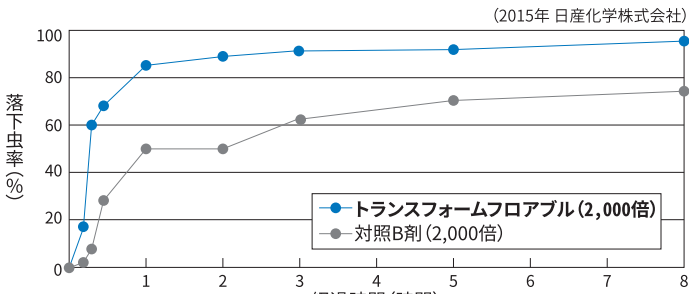
レイミー

■モモアカアブラムシのキャベツにおける降雨の影響

	降雨 処理	生存虫数/ポット			
		4日後	7日後	15日後	21日後
トランスフォームフロアブル	有	1	1	0	2
	無	0	7	0	0
対照A剤	有	12	51	66	調査せず
	無	4	15	31	調査せず
無処理	無	167	265	425	620

供試作物：キャベツ(YRあおば) 処理方法：11月4日にトランスフォームフロアブルと対照A剤のそれぞれ50ppmに希釈した薬液を散布 降雨処理：薬剤散布より1時間後(薬液乾燥後)に、人工降雨機で1時間当たり20mmの降雨処理を2時間実施した 調査は薬剤処理日より4日、7日、15日、21日後に生存虫数を調査した。また、放虫は処理4日、7日、15日後の調査後にそれぞれ各区に1ポット当り成虫20頭を接種した

■ブロッコリー・モモアカアブラムシに対する効果試験



【試験概要】ブロッコリー苗に寄生したモモアカアブラムシに薬液を処理し、各処理後経過時間における落下虫数を調査。●散布：2015/11/24 ●区制：1区2株 3連制 ●作物：ブロッコリー

販売： **日本農薬株式会社**
 東京都中央区京橋1丁目19番8号
 カスタマーサービス TEL. 03-6361-1414
 ホームページアドレス <https://www.nichino.co.jp/>

製造：コルテバ・ジャパン株式会社